

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当り12.8人と、先週と比べほぼ横ばいで推移しています。

また、感染性胃腸炎の集団発生が1件報告され、1月以降の累計は12件(うちノロウイルス7件)となりました。福祉施設・保育園・学校などの集団生活の場では特に注意が必要です。

2. インフルエンザ

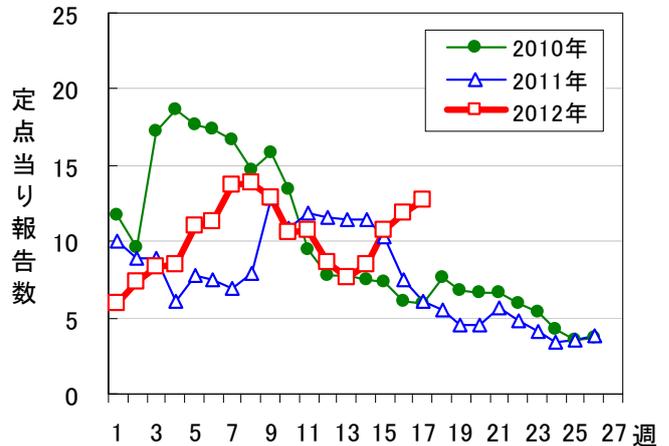
定点当り1.69人と減少しました。

連休中は学校や仕事は休みになりますが、外出などで混雑する場所へ出かけることが多く、感染機会が増えると考えられます。引き続き手洗いの励行など感染予防に心がけてください。

3. A型肝炎

1件の報告があり、今年の累計は5件となりました(次頁参照)。

感染性胃腸炎



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	59	1.69	3.14	↘	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.06	
咽頭結膜熱	9	0.39	0.43		流行性耳下腺炎	5	0.22	0.56	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.17	1.82	↗	RSウイルス感染症	3	0.13	0.04	
感染性胃腸炎	294	12.78	8.02	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	29	1.26	1.74	↘	流行性角結膜炎	8	1.00	0.80	
手足口病	2	0.09	1.45		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.30		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	18	0.78	0.63		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.52	
百日咳	5	0.22	0.17		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	35
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	121	女性(20歳代)・1人、男性(40歳代)・1人、女性(90歳代)・1人
4	A型肝炎	1	5	男性(20歳代)
5	梅毒	1	2	男性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第13週	第14週	第15週	第16週	第17週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
							103	6	25	182	24	-	1	5	2	-	2	5	-	7	1	-	4	-
定点当り	広島市	第13週	2.78	0.25	1.04	7.58	1.00	-	0.04	0.21	0.08	-	0.08	0.21	-	0.88	0.14	-	0.57	-				
		第14週	1.70	0.21	0.92	8.46	1.54	-	0.29	0.33	0.13	0.04	0.04	0.13	0.13	0.88	-	-	0.29	-				
		第15週	2.11	0.17	1.13	10.79	0.83	0.04	0.13	0.58	0.17	0.04	0.08	0.21	0.63	0.63	-	-	0.57	0.14				
		第16週	2.64	0.33	1.13	11.83	1.00	-	0.17	0.92	0.25	0.13	0.13	0.13	0.25	0.88	-	-	0.29	-				
		第17週	1.69	0.39	1.17	12.78	1.26	0.09	0.04	0.78	0.22	0.17	0.22	0.13	-	1.00	-	-	0.57	-				
	全国	第15週	5.56	0.21	1.78	9.60	1.12	0.09	0.17	0.55	0.02	0.03	0.47	0.21	0.03	0.47	0.01	0.03	0.71	0.03				
		第16週	5.36	0.25	2.03	10.56	1.08	0.11	0.16	0.59	0.03	0.04	0.42	0.21	0.02	0.44	0.02	0.02	0.79	0.04				

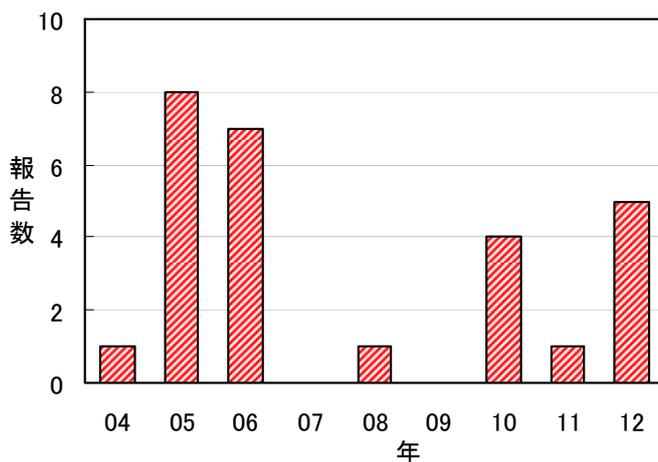
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の呼吸器疾患	発熱(38.9) 上気道炎	2	女	2012/03/13	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 上気道炎	7	女	2012/03/19	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱 気管支炎 肺炎	2	女	2012/03/15	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.2) 肺炎	0	女	2012/03/16	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるA型肝炎の年間報告数の推移 (2012年4月29日現在)



A型肝炎の報告数が今年に入ってすでに5件となっており、例年より報告が多くなっています。

A型肝炎はA型肝炎ウイルスによる疾患で、2~7週間の潜伏期間の後、発熱、全身倦怠感、黄疸などの症状を急激に起こします。

ウイルスは便に排出され、この便に汚染された水や食物を食べることにより感染します。

A型肝炎を予防するために、生水や加熱しない食物の摂取を避け、手洗いを励行しましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第17週(4月23日~4月29日)